

一般質問通告書要旨

清新クラブ 5 番議員 高阪康彦

(質問事項 2 問目) 町界、町名変更には町はイニシアチブを

町は平成 8 年に、恒久的な幹線道路を基本にし、町を 20 地区に分割した、新しい町界を設定されました。この事は、新しく町界・地番を設定する必要性、メリットがあったものと推察されます。以降 7 年程経過をして、20 地区の内の 2 地区が町名変更を実現されました。この間、町の対応は地元まかせで、町界の地図はあります。町名を変更したい場合は届けて下さい。と云った対応で地元を優先する事を隠れ蓑として、積極的に推進しているようには見受けられません。

地名が変わるには、土地改良、区画整理事業、等などがあり、同じ町内で、道 1 本違うと住所が違うという、アンバランスがあります。かたや 何丁目何番地、かたや大字 字 何番地という具合です。蟹江町を知らない人からみたら、これが同じ所とは思えないでしょう。同じ町内でも片方は都市で片方は田舎と理解をされると思います。最近電話番号の二桁化が有りましたが、同じ事が云えると思います。(小豆島の話 08798-2-0000) 先の質問でも申し上げましたが、蟹江町は商業の町でございます。この事は(住所・電話番号)小さな事だと思われるかも知れませんが、営業をする者にとっては有形、無形の財産であると思います。

しかし、町名を変える事は、地元住民には、それなりの抵抗がありますし、現在のままでも何も不自由を感じないし、積極的に変える必要があるとは思えないという方も、多数見えます。

ですから、住民の方からは積極的に町名変更に応じる事は少ないと、思われます。

それ故、町はこのような地図を作成した必要性、メリットを住民に強くアピールしていかなければ、いけないと云う事です。年度初めの嘱託員会議で説明をするぐらいでは、一般住民には、何も伝わってないというのが現状です。本当に必要性があるのか、疑問に思います。

又、合併を考えると、当然地名が変わる訳でありますし、技術的に難しいかも、知れませんが、一緒に変われば、手間が省けるという住民の意見もあります。

以上の事から以下の質問をします。

町が町界の策定をした、必要性、メリット
町界、町名変更を推進するための、これまでの活動状況
町界、町名変更を推進するための、現在の活動状況
将来に向かっての考え方。活動方針

